

## 「安全とセキュリティのための組織レジリエンス構築講座」

この講座は、製造現場の制御系部門における効果的な人材を早期育成するための「safetyⅡ：先取り型安全マネジメント（安全確保と事業継続の双方を目指すための安全の考え方）」による現場実務者～管理者・マネジメント層を対象とした育成プログラムです。（※平成28年度、千葉県からの委託事業として、（公財）千葉県産業振興センターにて新規教材開発）

### 1. 講座の主旨と特徴

- ◆ 製造現場の緊急非常事態発生時、異常現象に最初に直面するのは制御部門です。  
近年の緊急非常事態やトラブル等の発生要因として、機器の異常・故障やヒューマンエラー以外にも、サイバー攻撃等、新しい脅威によるものも想定し、今までに経験のない新たな事態に対応し、現場のトラブル解決に向けた判断や的確な指示のできるマネジメント層の人材育成が必要となります。
- ◆ 新しい脅威として、制御機器へのサイバー攻撃をシミュレーション体験し、プラントの制御が不能となる様を体感することで、サイバー攻撃の実際を検知し、非常事態発生時における組織としての緊急時危機対応の為に体制構築と事業継承（BCP）を遂行できる現場実務者と統括できる経営者層を育成するためのノンテクニカルスキルを身に付け、非常事態対応・復旧能力向上を目指す講座です。

### 2. 日時・会場

コース1：製造現場の安全とセキュリティ ※1日コース 定員：20名程度

2019年 8月29日（木） 会場：サンプラザ市原

コース2：事業継続とサイバーレジリエンス組織 ※1日コース 定員：20名程度

2020年 2月6日（木） 会場：サンプラザ市原

### 3. 受講料 1コース（1日） 29,000円/名

4. 講師 国立大学法人名古屋工業大学 教授 越島 一郎（こしじま いちろう）氏  
国立大学法人名古屋工業大学 教授 橋本 芳宏（はしもと よしひろ）氏  
国立大学法人名古屋工業大学 助教 青山 友美（あおやま ともみ）氏  
株式会社T&Mコンサルティング 高山 巧（たかやま たくみ）氏 他

### 5. 受講対象企業と受講対象者

- ◆ 製造工場・プラントを有する企業、社会インフラ系企業等

#### コース1の受講対象者層

- ① 製造現場の制御系部門の現場実務者（現場で非常時対応に当たる必要のある指導的立場の方、事業所安全担当部署等の管理者等）
- ② 本社の情報系部門のIT・セキュリティ担当者等々

#### コース2の受講対象者層

- ① 製造現場を保有する企業の管理者層～トップ・経営者層（事業所安全担当部署等の管理者層等）
- ② 本社の情報系部門のIT・セキュリティ担当の管理者層等々

### 6. 演習の進め方

- ◆ コース1は、制御機器への攻撃をシミュレーション体験し、サイバー攻撃の実際の検知とその対応を体験・体感できる制御機器へのサイバーセキュリティ演習です。
- ◆ コース2は、事業継続計画（BCP）とサイバーセキュリティの対応演習です。講義ののち、用意されたシナリオに基づき、受講者がロールプレイングで疑似想定企業の各部門役職としてサイバー攻撃による緊急事態発生を想定した体制構築の為にワークフローを作成します。

## 7. 講座時間割 ※予定

### ◆ コース1：製造現場の安全とセキュリティ ※1日コース 会場：サンプラザ市原 9階 研修室2

8月29日(木) 2019年		安全とセキュリティのレジリエンス講座(現場実務者向け) 製造現場の安全とセキュリティ
9:10-9:20		はじめに：講座趣旨・概要
9:20-10:10	コマ1	解説 最新情報セキュリティ動向(1) プラントの安全とサイバーセキュリティ最新動向の解説と講義
10:20-11:10	コマ2	講義 安全とレジリエンスエンジニアリング 安全と組織レジリエンスの在り方、ノンテクニカルスキルを理解する
11:20-12:10	コマ3	講義 制御システムセキュリティとインシデントマネジメント サイバーインシデントとその対応および組織体制について解説する
13:10-14:10	コマ4	演習： 制御機器へのサイバーセキュリティ演習(導入編) 今回の演習実施へのガイダンスと前提、仮定などの説明
14:10-15:40	コマ5	演習： 制御機器への攻撃 演習1 グループにわかれての演習1：制御機器への攻撃を体験
15:55-17:25	コマ6	演習： 制御機器への攻撃検知・対応演習 グループにわかれての演習2：攻撃の検知および対応体験演習
17:25-17:55	コマ7	まとめ(総括)

### ◆ コース2：事業継続とサイバーレジリエンス組織 ※1日コース 会場：サンプラザ市原 9階 研修室2

2月6日(木) 2020年		安全とセキュリティのレジリエンス講座(経営層向け) 事業継続とサイバーレジリエンス組織
9:10-9:20		はじめに：講座趣旨・概要
9:20-10:10	コマ1	講義： 安全とセキュリティの最新動向(2) プラントの安全とサイバーセキュリティ最新動向の解説と講義
10:20-11:10	コマ2	講義： 事業継続マネジメント 事業継続(BCP/BCM)の考え方の理解
11:20-12:10	コマ3	講義： 価値創造とレジリエントな組織 レジリエンスな組織構築による価値創造経営
13:10-14:10	コマ4	演習： BCPとサイバーセキュリティ対応演習(導入編) ①BCP 関連演習。②基本的な対応策への解説とカード形式による今回の演習へのガイダンスと前提、仮定などの説明
14:10-15:40	コマ5	演習： BCPとサイバーセキュリティ対応 演習1 グループにわかれての演習1
15:55-17:25	コマ6	演習： BCPとサイバーセキュリティ対応 演習2 グループにわかれての演習2
17:25-17:55	コマ7	まとめ(総括)

8. 締切日 2019年12月6日(金) ※コース2：事業継続とサイバーレジリエンス組織についての締切日  
別紙申込み用紙にご記入のうえ、FAX・メールを送信いただくか、もしくは、千葉県産業振興センターホームページの受講申し込みフォームからお申込み下さい。

(「安全とセキュリティのための組織レジリエンス構築講座」で検索)

連絡先：(公財)千葉県産業振興センター経営支援部活性化支援室 人材育成講座事務局 加藤・谷口

TEL：043-299-1078 FAX：043-299-3411

E-mail：[c-jinzai@ccjc-net.or.jp](mailto:c-jinzai@ccjc-net.or.jp)

## 9. 開催会場案内図

### ◆ 2/6(木) 事業継続とサイバーレジリエンス組織

会場：サンプラザ市原 9階 研修室2

住所：市原市五井中央西1-1-25

JR内房線五井駅西口より

ペDESTリアンデッキにて直結

